

はしっ子えがおプロジェクト

平成29年7月から「はしっ子えがおプロジェクト」をスタートし、子どもたちの笑顔を守るため、市民と行政の協働によって次のような取組みを進めています。

①学校プラットフォーム化の推進

子どもを取り巻くさまざまな問題を発見し、支援につなげる拠点として学校を位置づけ、福祉関係者との連携や、市民の皆さんとの協働で子どもを総合的に支援していくための体制をつくります。

②はしっ子えがお講座の開催

「子どもの貧困」は見えなくても自分の身近にあるということを感じていただき、地域でできる「子ども支援」や「子育て支援」の新たな拠点づくりへとつながることを目指します。

③こども食堂の開設に向けた取組み

地域の全ての子どもや保護者が安心できる居場所としてこども食堂の開設を支援しています。市内にこども食堂を開設する団体に対し、開設・運営のための補助金を支給します。また、開設についての相談も受け付けています。

学校プラットフォーム化

子どもの貧困、児童虐待、少年事件、いじめなど、子どもにまつわる問題はますます複雑化しています。

そのような問題から全ての子どものを守るため、学校だけではなく地域や行政が連携して問題に取り組んでいく「学校プラットフォーム化推進事業」を行なっています。平成30年度は学文路小学校と城山小学校がモデル校となり、子どもたちを守るための取組みが行われています。



▲みんな一緒に勉強を頑張っています



▲地域の人と一緒に朝ごはん

学文路小学校では、本年度から地域の人などが勉強を教えてください、「かむかむ学習塾」や、みんなが朝ごはんを食べる「かむかむ食堂（あさ食）」を実施しています。また、城山小学校では、「子ども支援会議」を月1回開催し、行政の専門職も参加して子どもたちに最善の利益がもたらされるよう協議しています。子どもの安全を願う多くの地域ボランティアが学校行事に参画してくれています。

はしっ子えがお講座

子どもの生活に関する実態調査の結果や、こども食堂が果たす役割についてお話しします。

こども食堂はさまざまな困難を抱える保護者や子どもたちが地域と交流できる居場所であるとともに、課題を発見し、支援につなげていく可能性を持っています。

この講座をできるだけ多くの皆さんに受講していただき、「子どもを守る地域の底力」を向上させたいと願っています。

●講座を利用できる人

市内の団体、グループ
(人数・規模は問いません)

●講座内容

- ①子どもの生活に関する実態調査の報告
 - ②はしっ子えがおプロジェクトについて(広がるこども食堂)
 - ③子ども・保護者の安全安心な居場所についての意見交流
- 申込方法
市ホームページの申請書に記入し、教育福祉連携推進室へ申し込んでください。

橋本こども食堂

こども食堂では、子どもから高齢者までが食事をしながら友達や地域の人たちとのふれあいを楽しんでいます。

●こども食堂は現在3カ所です

●わいわいこども食堂はしもと
日時 毎月第1・第3火曜日
午後6時～8時

●橋本東こども食堂
日時 毎月第1・第3金曜日
午後6時～8時

●こども食堂うさぎ
日時 毎月第3木曜日
午後6時～8時

※登録や事前予約が必要なこども食堂もあります。市ホームページで詳細をご確認ください。

●こども食堂の開設・運営費などを補助します!

市では平成29年7月に「橋本こども食堂実施団体認定制度」を創設し、認定された団体が公共施設でこども食堂を実施する場合、施設利用料が無料になります。

加えて、平成31年度から、こども食堂の開設・運営などに必要な費用に対し、補助金を支給します。

●こども食堂に関心のある人の相談をお待ちしています!

こども食堂が広がることで、子どもから高齢者まで幅広い世代の居場所を増やすことができます。こども食堂の開設やボランティアとしての参加に関心がある人は、教育福祉連携推進室(☎33313010)まで気軽に相談してください。

これからずっと笑顔で

子どもの貧困は「見えない貧困」といわれますが、今回の調査結果を踏まえると、子どもや保護者からはさまざまなサインが出ていることがわかります。学校や地域がそのサインを見逃さず、確実に支援につなげることができると体制や仕組みをつくるのが重要です。

現在、市では教育・保育・子育て支援の充実を図るための「子ども子育て支援事業計画」の策定を始めています。ニーズ調査やパブリックコメントを実施し、子どもたちや子育て中の保護者の思いを反映した計画を作成します。

子どもたちの笑顔を守っていくためにこれからも皆さんのご協力をお願いいたします。



▲フードドライブではたくさんの食材をいただきました

こども食堂へのご支援 ありがとうございます!!

こども食堂で使用する食材や調味料などの寄付を募るフードドライブを1月27日に開催したところ、276品目もの食品・調味料の寄付をいただきました。

また、昨年11月に開始しました「こども食堂クラウドファンディング」では多くの皆さんのご支援をいただき、最終日を待たずに目標金額である300万円を達成しました。この寄付金は、こども食堂の開設や運営などに必要な費用への補助金として活用します。

皆さんからのご好意を有効に活用させていただきます。こども食堂の充実に努めます。



▲みんなで食べるとおいしい!



▲わいわいこども食堂はしもと



▲橋本東こども食堂



▲こども食堂うさぎ